

きょういく 武蔵野

No.128

平成27年12月15日発行

もくじ

- 1面 20年目を迎えたセカンドスクール
吹奏楽団の活躍、市内中学校総合体育大会の結果
- 2面 「特別支援教室」の導入について
全国学力・学習状況調査について
- 3面 教育委員会からのお知らせ
- 4面 東京オリンピック・パラリンピックに向けた
イベントを開催しました
生涯学習スポーツ事業報告

発行 ■ 武蔵野市教育委員会 編集 ■ 教育企画課 ☎0422-60-1894 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 <http://www.city.musashino.lg.jp/kyoikui/index.html>

20年目を迎えたセカンドスクール

(長期宿泊体験学習)

セカンドスクールは、市立小中学校の児童・生徒が、自然に恵まれた農山漁村に長期間滞在し、普段の生活では体験しがたい農作業や自然体験、民宿での共同生活など様々な体験学習を通して、「課題解決への意欲や態度」「豊かな人間性」「自主性・協調性」「進んで他者と関わる力」などを培うことをねらいに、平成7年に小学校で(中学校は平成8年)にスタートしてから、20年目を迎えました。これまで参加した児童・生徒はのべ3万人になります。

セカンドスクール 第三中学校

5月の雪に感動し、 友情を深めた5日間

中学生になり、すぐに実施されたセカンドスクール。最初はぎこちなかった友達同士の触れ合いも、5日間寝食を共にし、様々な体験活動に協力して取り組んだことで友情を深めることができました。

ローカル線の乗車、田植えをはじめとした農作業、学年合唱披露等、普段東京ではできない体験をたくさんしました。そのなかで、生徒の心を躍らせたのは残雪を利用した雪上体験でした。東京では残っていない雪があることに感動し、生徒は肥料袋を使っての雪滑りに夢中になり、自然の雄大さを満喫していました。

白馬村の方々の心の温かさに触れ、自然を満喫し、友達との友情を深めることができ、生徒たちをたくましく成長させたセカンドスクールとなりました。



雪上体験に夢中になる生徒の様子

長野県北安曇野郡白馬村
5月21日(木)~25日(月)

富山県南砺市利賀村
9月27日(日)
~10月4日(日)

セカンドスクール 第二小学校

利賀村の大自然、そして人の温かさに感謝

利賀村4日目。国際キャンプ場での自然体験活動。

自分で獲った岩魚をさばく時、子どもたちは口々に「イナさん、ごめんなさい」と言っていました。子どもたちは、生き物の命をいただいているのだということを強く実感し、食べ物への感謝の心を改めて考えることができたと思います。

稲刈り、そば打ち、ハイキング、林業体験、利賀小学校との交流など、7泊8日の様々な体験活動や学習を通して、利賀村の大自然を十分に味わい、利賀村の方々の温かさにふれることができました。「自立」「協力」「感謝」という大きな目標を達成し、たくましく成長して帰ってくることができました。



国際キャンプ場での岩魚つかみ

第10回 むさしの教育フォーラム 小・中学校合同セカンドスクール報告会

セカンドスクールの成果について、小学校5年生及び中学校1年生の児童・生徒が体験を発表します。保護者や地域の方、市民の方に取組みを紹介し、これからのセカンドスクールを充実させる契機としたいと考えています。

平成28年1月29日(金) 午後1時45分~4時30分 受付開始 午後1時20分	市立第一小学校 体育館 吉祥寺本町 4-17-16	児童・生徒の報告 第一中、第一小、井之頭小
--	------------------------------	--------------------------

参加は事前申し込みが必要です。12月15日から平成28年1月15日までに、①お名前、②連絡先(電話またはFAX番号)、③所属(学校名等)を明記の上、教育委員会指導課へFAXにてお申込みください。定員 先着50名 FAX 0422-51-9264

上記以外の学校でも、子どもたちがセカンドスクールの取組みについて報告を行っています。

日程	会場	参加校
平成28年1月22日(金)	第五中学校	第五中、第五小、関前南小
平成28年1月26日(火)	第二中学校	第二中、桜野小
平成28年1月26日(火)	第六中学校	第六中、第二小、境南小

※「第四中、大野田小、千川小」と「第三中、第三小、第四小、本宿小」の報告会は終了しました。

☎ 指導課 指導主事 指導事務担当



GOOD DESIGN AWARD
2015年度受賞

セカンドスクールは、平成27年11月に「2015年度グッドデザイン賞(公益財団

法人日本デザイン振興会)」を受賞しました。今回の審査では、この取組みを20年間続けていること、内容もこれまでの経験が集約され、子どもたちにとっては貴重な体験になっていることが評価されました。

吹奏楽団の活躍

第一小学校・第三小学校・関前南小学校が吹奏楽の全国大会に出場しました。

第15回東日本学校吹奏楽大会 10/11(日) 実施 札幌コンサートホール Kitara大ホール (北海道札幌市)	関前南小学校	銀賞
第21回日本管楽合奏コンテスト 全国大会 11/3(火・祝) 実施 文京シビックホール 大ホール (東京都文京区)	第一小学校	最優秀賞
	第三小学校	優秀賞



関前南小学校吹奏楽クラブ(於:札幌市)

☎ 指導課 指導事務担当

平成27年度 市内中学校総合体育大会

8月18日(火)から11月1日(日)にかけて武蔵野総合体育館、陸上競技場などで行われました市内中学校総合体育大会について、結果をお知らせします。

本大会は、昭和40年から始まり、今年で51回目を迎えました。今年は13校が参加し、全11種目の競技を行いました。水泳では3種目、陸上では5種目で新記録が出るなど、生徒は厳しい練習の成果を存分に発揮していました。



☎ 指導課 指導事務担当

競技	性別	種目	優勝	準優勝	三位
バスケットボール	男	2年団体	成蹊中	六中	二中
	女	2年団体	吉祥女子中	藤村女子中	二中
バレーボール	女	1・2年団体	二中	吉祥女子中	成蹊中
	男	団体	四中	都立武蔵中	三中
バドミントン	女	団体	一中	四中	三中
	男	団体	三中A	三中B	成蹊中A
卓球	女	団体	成蹊中A	二中A	吉祥女子中A
	男	3年個人	一中	四中	都立武蔵中・成蹊中
剣道	女	3年個人	四中	武蔵野女子中	都立武蔵中・法政中
	男	団体	成蹊中	六中	一中・二中
ソフトテニス	男	1・2年団体	成蹊中A	成蹊中B	一中A
	女	1・2年団体	一中A	成蹊中A	成蹊中B・六中A
水泳	男	団体	成蹊中	四中	一中
	女	団体	成蹊中	四中	一中
サッカー	男	団体	五中	成蹊中	四中
	男	団体	四中	五中	二中
陸上	女	団体	四中	成蹊中	二中
	男	1・2年団体	成蹊中	聖徳学園中・都立武蔵中	
硬式テニス	女	1・2年団体	成蹊中	都立武蔵中	二中

※団体・個人両方ある場合は団体結果のみ記載 ※「都立武蔵中」は東京都立武蔵高等学校付属中学校、「武蔵野女子中」は武蔵野女子学院中学校の略

平成29年4月 すべての小学校に「特別支援教室」を導入します

現在、小学校の通常の学級に在籍している発達障害等のある児童の一部は、週1回程度、在籍学級の授業を離れて、第四小学校・井之頭小学校・桜野小学校に設置されている通級指導学級で特別な指導を受けています。東京都の制度改正により、在籍校で指導が受けられるように都内の全公立小学校に特別支援教室が設置され、教員が児童の在籍校を巡回して指導を行う形態に変更になります。平成28年度から平成30年度にかけて、準備の整った区市町村から順次導入されます。武蔵野市では平成29年4月から特別支援教室での指導を開始します。それに伴い他校への通級は廃止になります。

現在の通級指導学級体制

児童が通級指導学級設置校に通級し、指導を受ける。
(第四小・井之頭小・桜野小の在籍児童は自校通級)

通級指導における主な課題

- 在籍校に通級指導学級が設置されていない場合は、他校への通級に抵抗感があるなどの理由から、特別な指導を受けていない児童がいる。
- 児童が他校に通級する場合には、在籍学級担任と通級指導学級の担当教員の緊密な連携が図りにくい。

今後の特別支援教室体制

すべての公立小学校に特別な指導を行う教室を設置し、教員が巡回して指導する。

特別支援教室導入により期待される効果

- これまでの通級指導学級による指導（個別指導・小集団指導）をすべての小学校で実施することで、より多くの児童が支援を受けられるようになる。
- 在籍学級担任と巡回指導教員との連携が緊密になることで、児童の状態や在籍学級の状況により即した指導が可能になり、児童の学力や在籍学級における集団適応能力の伸長が図られる。
- 教職員や保護者・児童が特別支援教育や発達障害を知る機会が増え、理解促進が図られる。

【参考】「特別支援教室導入に向けた調査」（東京都教育委員会 平成26年8月実施）

武蔵野市	a 通常の学級の児童数	5,168	在籍率 (b/a)
	b 発達障害の可能性のある児童数	338	6.5%
	c bのうち特別な指導が必要な児童数	209	支援率 (d/c)
	d 通級指導児童数	79	37.8%

※特別な指導が必要な児童の中で通級指導を受けている児童が37.8%にとどまっています。すべての小学校に特別支援教室を設置して、教員が巡回する形態に変更することにより、一人でも多くの児童が在籍校で特別な指導を受けられるようにしていきます。

平成29年度以降の巡回指導の拠点校とグループ編成

武蔵野市では現在の通級指導学級設置校を拠点校として巡回指導を行います。

拠点校	グループ編成
第四小学校	はなみずきグループ 第四小・第三小・大野田小・本宿小
井之頭小学校	かわせみグループ 井之頭小・第一小・第五小・関前南小
桜野小学校	こぶしグループ 桜野小・第二小・境南小・千川小

※平成28年度は通級指導に加えて、現在のグループ編成での巡回指導も先行的に実施する予定です。

在籍学級

指導の工夫
助言
児童の行動観察
巡回指導教員
連携
在籍学級担任
指導を受けている児童だけでなく、学級全体の状況を観察します。

各小学校における指導・支援の体制

指導対象児童は、週に1～8時間、校内に設置された特別支援教室へ特別な指導を受けに行きます。

校内の「在籍学級」と「特別支援教室」を行き来します

巡回指導教員は、特別支援教室で指導するとともに、在籍学級での支援も行います。

特別支援教室

巡回指導教員が拠点校から各小学校に向き、在籍学級担任と相談のうえ、児童の障害の状態に応じた指導（個別指導・小集団指導）を実施します。

特別支援教室での指導対象児童については、保護者との合意に基づいて、各小学校の校長が申請し、区市町村教育委員会が決定します。

特別支援教室で行う指導とは... ◎通常の学級に在籍する発達障害等（高機能自閉症、アスペルガー症候群、注意欠陥多動性障害、学習障害等）があり、通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする児童に対し、障害の状態に応じて行う「自立活動」や「教科の補充」です。

	高機能自閉症・アスペルガー症候群	注意欠陥多動性障害（ADHD）	学習障害（LD）
学習場面で現れる課題【例】	◆コミュニケーションがうまく図れない。 ◆相手の立場に立って考えることが難しい。	◆注意を集中し続けることが難しい。 ◆授業中に席を離れてしまったり、質問が終わらないうちに出し抜けて答えてしまったり、他の人がしていることを邪魔してしまう。	◆音読が苦手である。 ◆書くことが苦手である。 ◆計算が苦手である。
指導事例	◆ロールプレイ等で、適切な会話ができるようにするための指導。 ◆物語の登場人物の気持ちを考えるなどの指導。	◆必要な情報を少なくし、いくつかの情報の中から必要なものに注目できるようにするための指導。 ◆順番に人の話を聞くなど、ルールに従って行動できるようにするための指導。	◆自分に合った学習方法を習得し、その方法を取り入れて、国語や算数等の学習ができるようにするための指導。

速報 平成29年4月に第三小学校に知的障害学級を新設します 本市の小学校知的障害学級の児童数は増加傾向にあり、平成27年度は50名となっています。知的障害学級は大野田小(むらさき学級)、境南小(けやき学級)に設置されていることから、地域を基盤とした特別支援教育を行っていくためにも東部の第三小に知的障害学級を新設し、平成29年4月に開級予定です。

☎ 教育支援課 特別支援教育・教育相談係

平成27年度「全国学力・学習状況調査」について

全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上のため、また、各教育委員会、学校等が成果と課題を把握し、その改善を図るため、全国学力・学習状況調査を実施しています。今年度の調査と結果の概要について報告します。

調査の概要

実施日 平成27年4月21日(火)

調査対象 小学校、特別支援学校小学部 第6学年
中学校、中等教育学校、特別支援学校中学部 第3学年

調査内容

- ①教科に関する調査
 - 主として「知識」に関する問題〔国語A、算数・数学A・理科〕
 - 主として「活用」に関する問題〔国語B、算数・数学B・理科〕
- ②生活習慣や学習環境に関する質問紙調査
 - 児童・生徒に対する調査
 - 学校に対する調査

調査結果の概要

【平均正答率 %】

対象学年	小学校 第6学年			中学校 第3学年		
	武蔵野市 (都との差)	東京都 (公立)	全国 (公立)	武蔵野市 (都との差)	東京都 (公立)	全国 (公立)
国語A	78.6 (+6.3)	72.3	70.0	82.1 (+4.9)	77.2	75.8
国語B	75.2 (+8.7)	66.5	65.4	71.1 (+4.1)	67.0	65.8
ABの差	[3.4]	[5.8]	[4.6]	[11.0]	[10.2]	[10.0]
算数・数学A	83.9 (+6.5)	77.4	75.2	73.4 (+7.1)	66.3	64.4
算数・数学B	55.8 (+8.0)	47.8	45.0	51.7 (+7.7)	44.0	41.6
ABの差	[28.1]	[29.6]	[30.2]	[21.7]	[22.3]	[22.8]
理科	70.2 (+7.8)	62.4	60.8	58.0 (+5.5)	52.5	53.0

※「都との差」及び「ABの差」については、市教育委員会で追記した数値。

武蔵野市の平均正答率は、いずれも全国及び東京都の平均正答率を上回っています。特に、小学校「国語A」「国語B」「算数A」、中学校「国語A」が、平均正答率75%を上回っており、今回出題されている学習内容を概ね理解していると考えられます。

一方、小・中学校の「算数B」「数学B」の平均正答率が、50%台です。また、主として「知識」に関する「A問題」と、主として「活用」に関する「B問題」を一体的に問う「理科」の平均正答率が、小学校でおよそ70%、中学校で50%台になっています。

これらのことから、より一層、言語活動を通じた知識・技能を活用する力を伸ばすための学習活動や課題解決的な学習活動を充実していく必要があると考えています。

☎ 指導主事

お知らせ

Information

大野田小学校への指定校変更の要件について

武蔵野市では学校と地域が一体となって子どもたちを見守り育てることが大切であると考え、お住まいの住所により、就学する小中学校を指定していますが、子どもたちそれぞれの事情に配慮し、指定校変更については、相当な理由があるものに限り認めています。

しかし、近年、指定校変更により大野田小学校に就学する児童が増加しており、大野田小学校の学区の児童数も増えていることから、施設上の制約が生じ、教室数の不足が予想されています。

そこで、大野田小学校への学区外からの指定校変更については、居住地により教育委員会が就学する学校を指定する原則に立ち返り、平成29年4月1日から新入学及び転入学する児童を対象に下記の要件を適用しますので、ご理解ご協力をお願いします。

なお、現在、大野田小学校に通っている児童につきましては、引き続き学校長との面談を踏まえ、通学に支障のない限り対象外とします。

- 1 居住地により教育委員会が指定する学校より、大野田小学校に通う方が、通学距離が短いことを理由とする指定校変更については、承認しません。
- 2 児童の兄姉が大野田小学校に通学・卒業していることを理由とした変更については、新入学及び転入学時点で就学児童の兄姉が在学している場合のみ認めます。

☎ 教育支援課 学務係

企画展「武蔵野市の歴史と文化財 — 蕨手刀から凱旋門まで —」を開催しています

期 間 11月1日(日)～12月24日(木)
会 場 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室(企画展示室)
入館料 無料
休 館 金・土・祝日、年末年始(ただし、12月23日(水・祝)は臨時開館)

武蔵野八幡宮の蕨手刀(市指定有形文化財)を、武蔵野八幡宮様のご協力を得て、今回に限り実物の資料を展示しています。また、市内に伝わる古文書や高札、日露戦争凱旋門の扁額などの各資料を関連資料とともに紹介しています。

武蔵野八幡宮の蕨手刀▶
8世紀代
(市指定有形文化財)



☎ 武蔵野ふるさと歴史館

「未来をひらくはたちのつどい」(成人式)を開催します

1月11日(月・祝)に「未来をひらくはたちのつどい」を武蔵野市民文化会館大ホールで開催します。約1200人の新成人を対象に、新成人を含む9名の実行委員会による、式典、スペシャルイベント、抽選会などが行われます。

☎ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

「ピタゴラスクラブ」を開催します



学校の算数ではあまり扱わない「考えて楽しい問題」に触れることで、考えることの面白さ、算数の楽しさを体験する小学2年生対象の教室を2月に開催します。1月の募集の際には、市報のほか、市立小学校にちらしを配布します。



☎ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

平成28年度から使用する 中学校教科書を採択しました

市立小中学校で使用する教科書は、市教育委員会が採択することが法律により定められており、原則4年ごとに行われます。平成28年度から31年度に使用する中学校の教科書および平成28年度に使用する小中学校特別支援学級の教科書について、平成27年8月の教育委員会臨時会で採択しました。

☎ 指導課 指導事務担当

種 目	発 行 者
国 語	光村図書出版株式会社
書 写	光村図書出版株式会社
社会(地理)	株式会社 帝国書院
社会(歴史)	東京書籍株式会社
社会(公民)	東京書籍株式会社
地 図	東京書籍株式会社
数 学	東京書籍株式会社
理 科	東京書籍株式会社
音楽(一般)	教育出版株式会社
音楽(器楽)	教育出版株式会社
美 術	日本文芸出版株式会社
保健体育	株式会社 学研教育みらい
技術・家庭(技術)	開隆堂出版株式会社
技術・家庭(家庭)	開隆堂出版株式会社
英 語	株式会社 三省堂

研究紀要を10月よりホームページにUPしています ～各校、チーム一丸となって校内研究に取り組んでいます!～

子どもたちの知性を磨き、豊かな心と健やかな体を育むために、各校では、研究テーマを設定し校内研究に取り組んでいます。平成26年度に市の研究指定校として研究発表した第二小と第三小の研究紀要を10月からホームページに公開しています。今後も逐次、各校の研究紀要を公開していく予定です。「質の高い教育活動」を目指し、取り組んだ各学校の創意・工夫の成果をご覧ください。



市のホームページ <http://www.city.musashino.lg.jp/kyoikui/kyoikuisuishinshitu/kenkyukiyo.html>

☎ 指導課 教育推進室

プレイス・フェスタ2015にでかけよう!



武蔵野プレイスが行う年に一度の総合イベントです。12月13日(日)から23日(水・祝)まで、以下のイベントの他、多彩なイベントを開催しています。ぜひお越しください。

日程とイベント

*入場無料 *当日、直接会場へ

- ①【青少年ダンス発表会 DANCEプレイス】
青少年の野外ダンスイベント
12月23日(水・祝) 13:00～
(全出演者のパフォーマンスが終わり次第終了)



- ②【クリスマスキャンプ ～冬を遊ぼう! 体験! 発見! アウトドア～】
ネイチャークラフト作りやアウトドア料理(数量限定)など
12月20日(日) 10:00～12:00、13:00～15:00

- ③【市民活動学校2015 ～もうひとつの学び場～】

プレイス登録市民活動団体が「市民先生」の授業
12月23日(水・祝) 10:00～17:00
(5コマ各1時間の授業)



- ④【プレイス・アート・プロジェクト(PAP) バルーンアートで彩るおとぎの世界】
おとぎ話のバルーンアート展
展示 12月13日(日)～17日(木) 9:30～22:00

- ⑤【シネマプレイス～夜の映画会～「マリメッコの奇跡」】
ブランド「マリメッコ」のドキュメンタリー映画の上映会
12月22日(火) 20:00～21:00

※詳細はプレイス・フェスタ特設ホームページ<http://www.placefesta.jp>をご覧ください。
※12月18日(金)は休館日です。

☎ 武蔵野プレイス 生涯学習支援係

図書館特別休館のお知らせ

中央図書館、吉祥寺図書館、武蔵野プレイス図書館は年末年始の休館にあわせて、図書館情報システム入替え及び、適正な資料管理・提供のための図書特別整理を実施するため、12月29日(火)から平成28年1月11日(月・祝)まで休館します。(武蔵野プレイスの図書館機能以外は、1月6日(水)から開館します。)

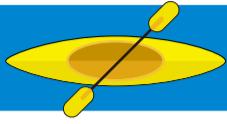
☎ 中央図書館

東京オリンピック・パラリンピックに向けたイベントを開催しました

2020年にオリンピック・パラリンピックが、2019年にラグビーワールドカップが、東京で開催されます。今後、この機会を最大限に活かし、武蔵野市のスポーツを活性化するための取り組みを進めていきます！

今回は、オリンピック・パラリンピックの共通種目であるカヌーと卓球のイベントを開催しました!!

「カヌー体験」



9月20日(日)快晴の中、武蔵野プール(屋外)でオリンピック・パラリンピックの正式種目であるカヌーの体験イベントを開催しました。カヌーに乗る練習からはじまり、カヌーポロ等の体験までできる教室(予約制)への参加者は47名、幼児プールで行ったカヌーの乗艇体験コーナー(当日参加可能)には133名が参加しました。カヌーは、体験できる機会が少ない種目なので、貴重な時間となりました。



「エンジョイ卓球デー」



11月29日(日)、総合体育館で誰でも気軽に参加できる卓球イベントを開催しました。特別ゲストとして、松平健太選手(2015年世界選手権蘇州大会(個人戦)・男子ダブルス3位)をお呼びしました。午前は100回ラリー、サーブ的当て、車いす卓球等、いろいろな卓球を体験できるコーナーを、午後はトップ選手同士のデモンストレーションや、トップ選手と参加者のラリーが行われました。当日は491人と多くの方が参加し家族や友達どうし、さわやかな汗を流していました。



☎ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

生涯学習 スポーツ 事業報告

7月～11月



☎ 生涯学習スポーツ課

スポーツフェスティバル

毎年体育の日に開催されるスポーツフェスティバルが10月12日(月・祝)に開催されました。秋晴れの中、1000人を超える方が参加し、インディアカやバドミントン、50m走タイムトライアルなど様々なスポーツを楽しみました。また、ストリートスポーツ広場では「ジュニアスケートボードコンテスト」が開催され17人の小・中学生が技を競い合いました。



サイエンスフェスタ

11月3日(火・祝)、武蔵野総合体育館で「むさしのサイエンスフェスタ2015」が行われ、出展者を含め1822名の参加者がありました。子どもたちに科学の不思議と面白さを感じてもらい、理科への関心や学ぶ意欲を向上させることを目的に、「ペットボトルロケット」「空気砲で遊ぼう」など、市立小中学校教員や土曜学校サイエンスクラブの子どもたち、地域の団体、企業、大学等による多彩な体験型実験ブースが展示されました。



親子deサイエンス

高学年講座は「冷たくないのに水が固まるヒミツとは」「かたまらない、茶わん蒸しの不思議!?!」、低学年講座は「あれ!? 変わったよ。まるで本物! 人工イクラを作ろう・ピーカー de ポップコーン」「動かしてみよう。ふわっとモーターを回そう・ぶるぶるモーターカーを作って遊ぼう」というタイトルで、身の回りの科学について、親子で体験する事業を7月19日(日)と7月25日(土)に実施し、のべ308名が参加しました。



教育委員会の会議(7～11月)

市の教育に関する様々な施策は、教育長と4人の教育委員による会議で決めています。会議は原則公開です。この間、定例会を5回、臨時会を3回開催し、10の議案、9の協議事項、32の報告事項について話し合いました。

- ◆**議決事項**：桜野小学校、旧桜堤小学校跡地の整備方針について
吉祥寺図書館の在り方について
平成28年度使用中学校教科用図書採択について
平成28年度使用小・中学校特別支援学級用教科用図書採択について ほか
- ◆**協議事項**：給食施設の在り方について ほか
- ◆**報告事項**：武蔵野市教育、文化等の総合的施策の大綱について ほか

今後の定例会の予定 1/6(水)、2/4(木)、3/3(木)
時間 10:00～ 場所 教育委員会室 ☎ 教育企画課教育企画係

教育、文化等の総合的施策の大綱を策定しました

平成30年までの4年間を対象期間とする市の教育・文化などに関する総合的な施策の大綱を策定しました。大綱は、市ホームページや9月15日号市報(概要のみ掲載)でご覧いただけるほか、企画調整課、教育企画課、各市政センターで配布を行っています。 ☎ 企画調整課

子育てや学校生活で悩んでいる方へ

教育支援センターでは、専門の相談員(臨床心理士)が、子育て、心や身体の発達、いじめ、不登校などの相談をお受けします。

教育相談 ☎0422-60-1899

所在地 吉祥寺北町4-11-37 地下1階
受付 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00



社会教育委員の会議(7～11月)

社会教育委員は、主に学校教育以外の青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動に関して、教育委員会へ助言することを目的に設置されています。

7月から11月までの間、定例会を4回開催し、東京都市町村社会教育委員協議会第5ブロック研修会(於：狛江市防災センター)に参加しました。

- ◆**協議事項**：平成27年度生涯学習事業プロポーザルについて
平成27年度子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金について
平成28年度子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金について ほか

☎ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

問合せ

指導主事	(60) 1898
教育企画課 教育企画係	(60) 1894
指導課 指導事務担当	(60) 1897
指導課 教育推進室	(60) 1241
教育支援課 学務係	(60) 1900
教育支援課 特別支援教育・教育相談係	(60) 1908
生涯学習スポーツ課 生涯学習係	(60) 1902
生涯学習スポーツ課 スポーツ振興係	(60) 1903
武蔵野ふるさと歴史館	(53) 1811
武蔵野プレイス 生涯学習支援係	(30) 1901
中央図書館	(51) 5145
企画調整課	(60) 1801